

長期優良住宅認定申請に伴う浸透施設の事前確認願い

年　月　日

(あて先)三鷹市長

申請者

住　所

氏　名

印

代理者

住　所

氏　名

印

電話番号

1 申請地

三鷹市

丁目

番

2 添付書類

- 1) 案内図
- 2) 浸透施設計画図
- 3) 浸透計算書

3 その他

排水設備工事事業者が決まり次第、本計画と同じ浸透施設を含む排水設備
計画確認申請をおこないます。

年　月　日、雨水浸透施設の確認を行いました。

受付印	確認印

※ 事前確認願いは、雨水の浸透の対策量
を確認したものであり、設置位置等を
確認したものではありません。

雨水浸透量計算シート

対象面積は、① m^2 です。

そのうち、芝地・植栽地は ② m^2 、草地は ③ m^2 、

裸地・グラウンドは ④ m^2 、浸透性舗装は ⑤ m^2 です。

また、雨水対策量は 公共施設のため
開発事業のため
一般住宅等のため です。 ⑥ mm/hr

したがって、必要な雨水対策量は、

$$\boxed{\text{①}} \text{ m}^2 \times \boxed{10} \text{ } \boxed{\text{⑥}} \text{ mm/hr} \times \left(\frac{1}{1000} \right) = \boxed{\text{⑦}} \text{ m}^3/\text{hr} \text{ です。}$$

はじめに、土地利用別浸透能を計算します。

種類	1 m^2 あたりの浸透能
芝生・植栽地	0.05 ($\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{hr}$)
草地	0.02 ($\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{hr}$)
裸地・グラウンド	0.002 ($\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{hr}$)
透水性舗装	0.02 ($\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{hr}$)

面積	浸透能(小計)
$\times \boxed{\text{②}} \text{ m}^2$	m^3/hr
$\times \boxed{\text{③}} \text{ m}^2$	m^3/hr
$\times \boxed{\text{④}} \text{ m}^2$	m^3/hr
$\times \boxed{\text{⑤}} \text{ m}^2$	m^3/hr

↓ ↓ ↓
浸透能合計 m^3/hr ⑧

次に、設置する浸透施設の浸透量を計算します。

	型番	単位貯留・浸透量	×	設置数量	浸透量(小計)
浸透ます	P I	0.250 (m ³ /基・hr)	×	基	= m ³ /hr
	II	0.332 (m ³ /基・hr)	×	基	= m ³ /hr
	III	0.512 (m ³ /基・hr)	×	基	= m ³ /hr
	IV	0.618 (m ³ /基・hr)	×	基	= m ³ /hr
	V	0.863 (m ³ /基・hr)	×	基	= m ³ /hr
	VI	0.998 (m ³ /基・hr)	×	基	= m ³ /hr
	VII	1.710 (m ³ /基・hr)	×	基	= m ³ /hr
	VIII	1.519 (m ³ /基・hr)	×	基	= m ³ /hr
浸透トレンチ	T I	0.247 (m ³ /m・hr)	×	m	= m ³ /hr
	II	0.284 (m ³ /m・hr)	×	m	= m ³ /hr
	III	0.324 (m ³ /m・hr)	×	m	= m ³ /hr
	IV	0.365 (m ³ /m・hr)	×	m	= m ³ /hr
	V	0.499 (m ³ /m・hr)	×	m	= m ³ /hr
	VI	0.658 (m ³ /m・hr)	×	m	= m ³ /hr
道路用 浸透施設	D-1	1.281 (m ³ /基・hr)	×	基	= m ³ /hr
	D-2	2.261 (m ³ /基・hr)	×	基	= m ³ /hr
	D-3	1.531 (m ³ /基・hr)	×	基	= m ³ /hr
	浸透トレンチ	0.610 (m ³ /m・hr)	×	m	= m ³ /hr
その他雨水浸透製品 (根拠資料を添付)			×		= m ³ /hr

↓ ↓ ↓

浸透量合計

m³/hr ⑨

土地利用別浸透能と、浸透施設による浸透量の合計は、

$$\boxed{⑧} \text{ m}^3/\text{hr} + \boxed{⑨} \text{ m}^3/\text{hr} = \boxed{⑩} \text{ m}^3/\text{hr} \text{ となります。}$$

以上より $\boxed{⑦} \text{ m}^3/\text{hr} < \boxed{⑩} \text{ m}^3/\text{hr}$ となるため、必要な浸透量を満たします。